

たべざかり

令和5年1月31日
大田区立出雲小学校
校長 関 真理子
栄養士 熊崎 有沙

2月になると、暦の上では春を迎えますが、まだまだ厳しい寒が続いています。引き続き、手洗い、うがい、消毒等を心がけ、インフルエンザや新型コロナウイルス感染症の感染予防に努めましょう。

今月は、授業と関連したメニューが多く登場します。特に4～6年生のみなさんは、授業で学習したことを思い出しながら食べてもらえると嬉しいです。



授業と関連したメニューの紹介

第4学年では、「亀田製菓」の方と一緒に新しい商品を考えるという学習を行いました。そして、せっかくなら給食でも何か関わることができないかと思い、亀田製菓の美味しい菓子を使ったメニューを考えて給食に出すことにしました。

また、米から作られた米粉パンも一緒に提供する予定です。普段の給食で食べている小麦粉から作られたパンとどのような違いがあるのかを、ぜひ考えながら味わって食べてみてください。



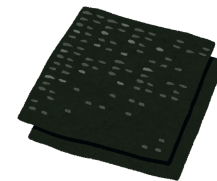
第5学年では、防災についての学習の一環として、「永谷園」の商品を使って、災害時でも美味しく楽しく食べられる献立を考えました。その中から、2日分の献立を給食で再現して提供します。使用できる食材に限りがある中でも、栄養面や彩り、そして、被災した人々が元気で幸せな気持ちになれるようにと、工夫して献立を考えていました。



第6学年では、大田区の名産である「海苔」について学習しました。海苔に親んでもらえるレシピを考え、その中から3つを給食で出すことにしました。私たちが暮らしている大田区が誇る「海苔」の魅力が、給食を通して、みなさんにも伝わればよいです。



2月6日は「海苔の日」



大田区は「海苔のふるさと」であることをご存じでしょうか。江戸時代の中頃から作り始められた大田区の花の海苔は、味・量ともに全国一を誇り、ここから全国へ海苔生産方式が伝えられたそうです。第二次世界大戦後、大田区をはじめとする東京都沿岸での海苔の養殖はその歴史に幕を閉じましたが、今でもその様子が語り継がれています。

2月6日(月)は、大田区で作られた海苔を給食に提供する予定です。自分たちが住んでいる街で作られている食材に興味や関心をもってもらえたら嬉しいです。



図書室コラボメニュー：シェパースパイ

2月のコラボメニューは、ハリーポッターシリーズの第2巻「ハリーポッターと秘密の部屋」という本とのコラボで、「シェパースパイ」を出す予定です。物語の中で、魔法魔術学校での食事に出た料理をイメージして作ります。「パイ」という名前ですが、ミートソースにマッシュポテトをのせた。グラタンのような料理です。

28日(火)の給食に出す予定です。図書室にある関連する本を読みながら、楽しみにしててください。

給食費引落日の御連絡

(教材費・手数料も引落)

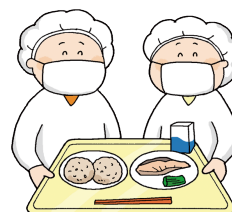
2月の引落日は、2月27日(月)です。(今年度、最終です。)

金額は、1・2年8,200円、3・4年9,000円、5・6年9,900円です。

(この他に、各学年の教材費、振替手数料が別途かかります。)

振替手数料は、児童1名につき10円がかかります。)

2～3月分まとめたの徴収で、今年度最後の引き落としとなります。当日の御入金では引き落としができませんので、必ず24日(金)までに**教材費分と併せて**口座残金を御確認いただき、入金の御準備をお願いいたします。



期日までにお支払いいただけない場合、前月分の食材費を支払えず、来月分の食材費が不足し、給食の栄養価を損なうことにつながります。子どもたち一人ひとりに、美味しく・バラエティに富んだ給食を提供するために、期日までのお支払いへの御協力をお願いいたします。